



職業の魅力発信 講話委設置承認 訪問介護連絡協議会

横浜

横浜市訪問介

護連絡協議会の
総会が17日、同市神奈川区
の神奈川公会堂で開かれ、
写真、正木光一代表を再任
(2期目)したほか、20
23年度事業計画などを決
めた。

22年度事業の大きな成果
として、訪問介護について
の講義を、市立田奈中学校
(緑区)、同岩井原中学校
(保土ヶ谷区)、同六角橋
中学校(神奈川区)に会員
が出向いて行ったことを報

告。総会では学生や若者向
けに訪問介護の魅力を伝え
る活動を行うため、新たに
「職業講話委員会」を設け
る議案も承認された。

代表再任のあいさつで正
木さんは「訪問介護はヘル
パーの高齢化が進んでいる
上、コロナ禍で非常に厳し
い状態にある。対策を講じ
るとともに、イメージアッ
プを図り、若い世代に働き
かける活動を続けていきな
い」と決意を語った。

総会後には、淑徳大学の
結城康博教授が講演した。